1810874HE4204

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱 換気排熱ファン 〔居室･小部屋用〕

角穴据付タイプ

形 名

V-20MEX2
V-20MEX2-G
V-20MEX2-SW
（引きひもスイッチ付）

丸穴据付タイプ

形 名

V-20MCX2
V-20MCX2-G
V-20MCX2-SW
（引きひもスイッチ付）

グリル形状

据付説明書

販売店・工事店様用

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。必ずお渡しください。

正しく安全に据付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は据付け上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■ この製品の運転・停止にはシステム部材のコントロールスイッチまたは市販の埋込スイッチが必要です。
※ V-20MEX2-SW、V-20MCX2-SWは引きひもスイッチにより運転･停止します。
■ 据付け、壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店様が実施してください。
■ 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
■ この製品は居室・小部屋の天井または壁に据付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因となります。

もくじ

1.安全のために必ず守ること…1
2.据付けの前に……2
3.各部のなまえと外形寸法図…2
4.使用例……3
5.据付場所の選定……3
6.据付方法……3～8
7.試運転……8
8.お客様への説明……8

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない (爆発や引火の原因)
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電の原因)
分解禁止	●改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因)
指示に従う	●交流100Vを使用する (直流や交流100V以外を使用すると感電の原因)

⚠注意 誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

禁止	●直接炎のあたる場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には据付けない (火災の原因)
浴室での使用禁止	●湿気の多い場所（浴室・洗面所・トイレ）には据付けない (感電および故障の原因)
指示に従う	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する (感電の原因) ●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う (落下によりけがの原因) ●部品の据付けは確実に行う (落下によりけがの原因) ●据付けの際は手袋を着用する (着用しないとけがの原因) ●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う (接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因) ●据付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)

2.据付けの前に

《お願い》

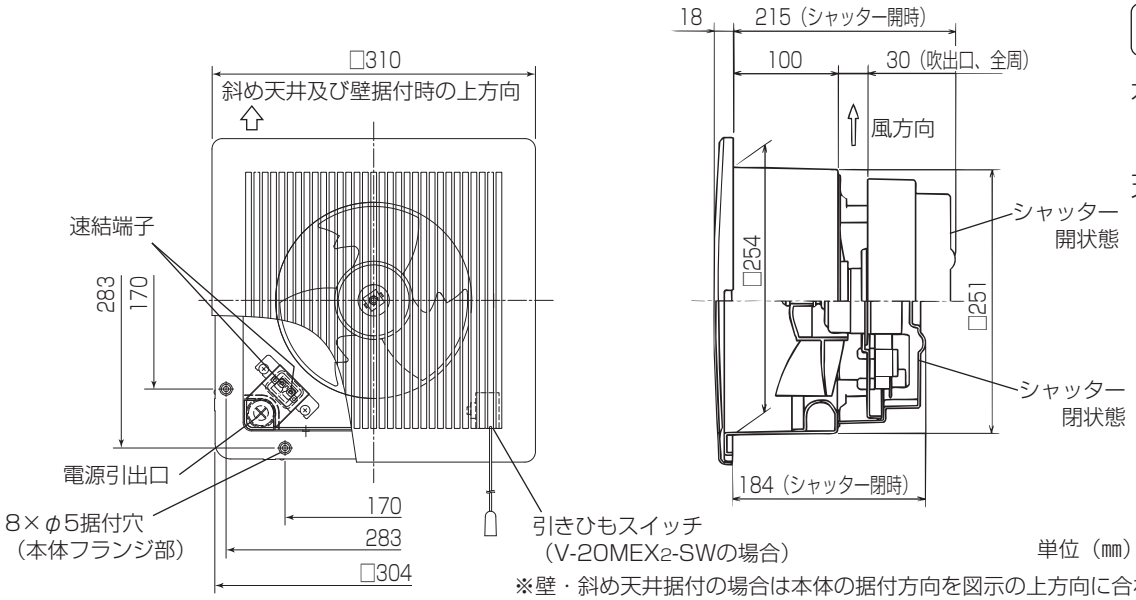
- 高温（50℃以上）になるところに据付けないでください。
  （高温では、温度ヒューズが溶断して使用できなくなります）
- 屋根裏側に室内空気を排気しても差し支えのない場所に据付けてください。
  （浴室、洗面所、台所は据付不可）
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
- 本製品を屋外に面した壁に据付けないでください。
- シャッターの可動範囲に障害物のない位置に据付けてください。
- 本体フランジ部が室内側に位置するように据付けてください。
- 断熱材が吹出口をふさがないようにしてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

《規制》

プラスチックボディおよびダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

3.各部のなまえと外形寸法図

■V-20MEX2,-G,-SW （角穴据付タイプ）



付属部品

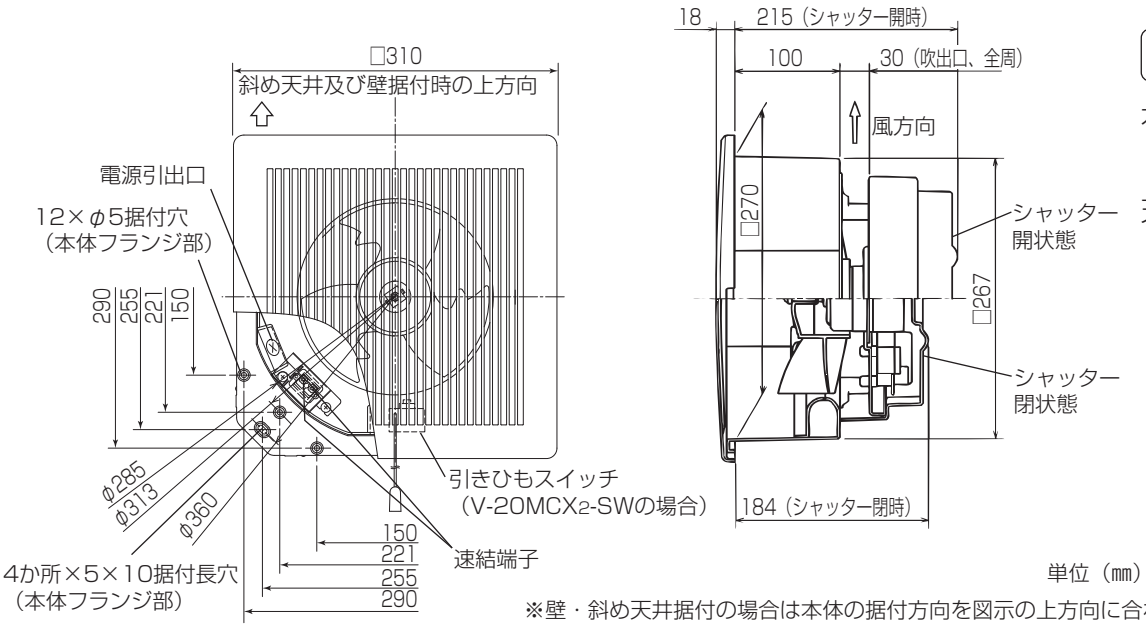
木ネジ……4本

天井材クリップ…4個

単位（㎜）

※壁・斜め天井据付の場合は本体の据付方向を図示の上方向に合わせて据付けてください。

■V-20MCX2,-G,-SW （丸穴据付タイプ）



付属部品

木ネジ……4本

天井材クリップ…4個

単位（㎜）

※壁・斜め天井据付の場合は本体の据付方向を図示の上方向に合わせて据付けてください。

4.使用例

● 基本的な使いかた ●

主に夏場に室内の熱気を抜いたり、
換気したいときに運転します。

お知らせ

- 室内温度より外気温度が高い場合は排熱効果が発揮できない場合があります。
- 天井の断熱材の厚みが150㎜以上の高断熱住宅には効果が期待できません。

● 夏場の使いかた ●

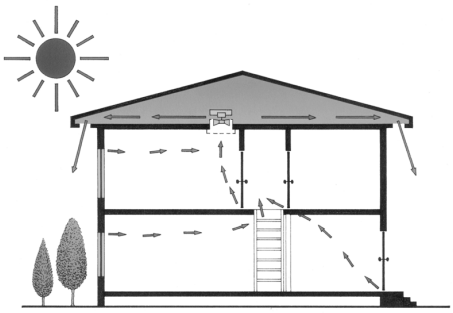
◆ 日差しの強い日中に本製品を運転しますと、室内のこもった熱気が抜けます。
◆ 本製品を運転して室内のこもった熱気を十分に抜いてから、冷房を運転しますと（本製品は運転停止）室温が早く下がります。
◆ 夜間など外気の気温が下がったときに本製品を運転しますと、効果的に室内のこもった熱気が抜けます。

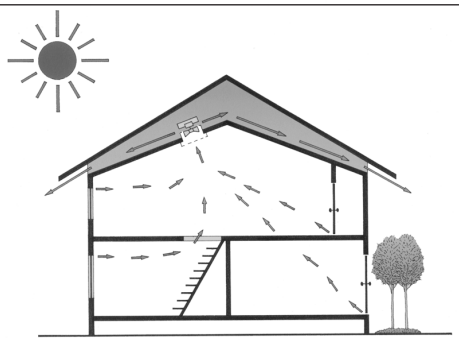
5.据付場所の選定

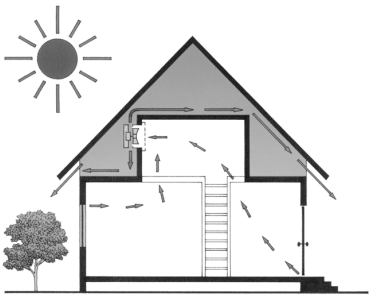
■ この製品は標準据付の他に斜め天井据付、壁据付が可能です。ただし、屋外に面した壁には据付けないでください。

⚠ 注意

- **直接炎のあたる場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には据付けない**
（火災の原因）
- **湿気の多い場所（浴室・洗面所・トイレ）には据付けない**
（感電および故障の原因）


（標準据付例）


（斜め天井据付例）


（壁据付例）

〈据付場所〉

- 戸建住宅の屋根裏の天井面から見て、中央付近の室内の天井面。
- 夏場の日射の影響で、特に熱気を抜きたい部屋の天井面。
- 部屋に据付ける際は、窓から十分に離れた位置の天井面。

〈据付台数の目安〉

- 本製品は天井面積が50m^2（約15坪）につき1台が目安ですが、各部屋に据付けますと、より効果的です。

6.据付方法

◆ この製品の据付けは天井材クリップを使用する場合と野縁を使用する場合があります。据付方法を確認の上、据付けを行ってください。

天井材クリップを使用して本体を固定する場合

1 据付け前の注意

■ 天井材は板厚が9㎜のものを使用してください。
■ 天井材の強度は板厚が9㎜以上の石膏ボード相当以上のものを使用してください。

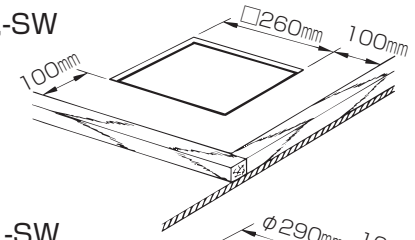
⚠ 注意

本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う（落下によりけがの原因）

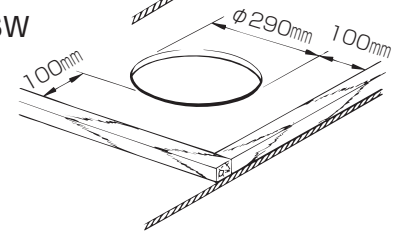
6.据付方法 天井材クリップを使用して本体を固定する場合 つづき

2 天井工事

V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



⚠注意

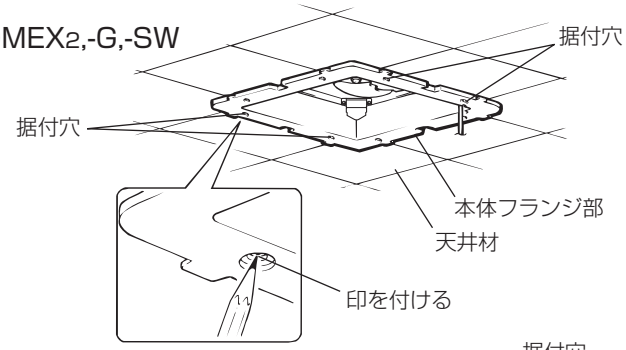
- **天井材を加工する際には保護具（メガネ・マスク・手袋）を着用する**
  （着用しないとけがの原因）

天井を張り、天井材に埋込穴をあける

- 天井材は野縁などにしっかりと固定してください。
- 埋込穴は左図に示す寸法にてあけてください。
- 角穴をあける場合は天井材の目地に対して傾きのないようにあけてください。

3 据付け前の準備

V-20MEX2,-G,-SW

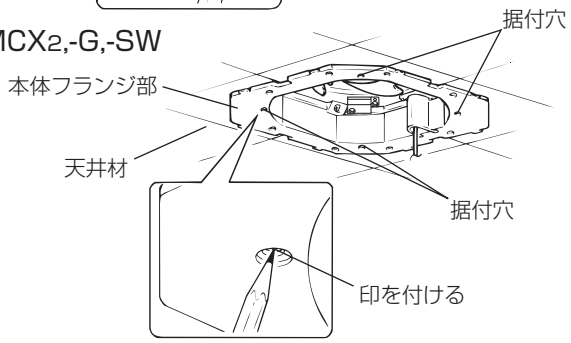


V-20MEX2,-G,-SWの場合

本体を埋込穴（角穴）に差し込み、本体フランジ部にある取付穴（4か所）の中央部に鉛筆等で天井材に印を付ける

印を付ける際は平行となる辺の据付穴を使用してください。

V-20MCX2,-G,-SW

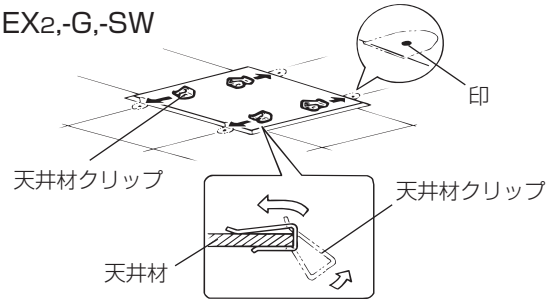


V-20MCX2,-G,-SWの場合

本体を天井材の目地に対して傾きのないように埋込穴（丸穴）に差し込み、本体フランジ部コーナーにある据付穴（4か所）の中央部に鉛筆等で天井材に印を付ける

4 天井材クリップの取付け

V-20MEX2,-G,-SW

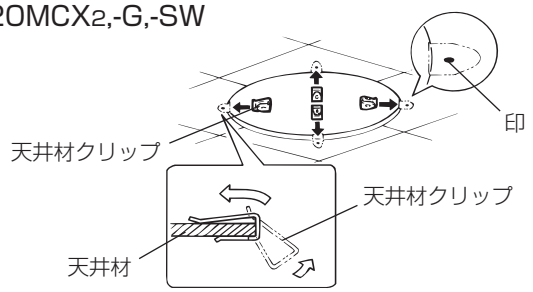


天井材クリップの差し込みかた

天井材クリップ（付属部品）3 で天井材に付けた印に合わせ4個差し込み取付ける

- 天井材クリップを取付ける際には、“室内”の刻印文字が室内側となるように取付けてください。
- 天井材クリップは図のように差し込んでください。

V-20MCX2,-G,-SW



天井材クリップの差し込みかた

5 本体の据付けおよび電気工事

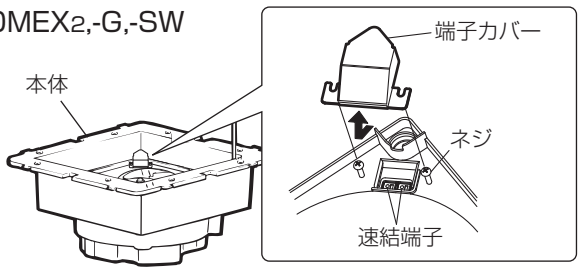
⚠警告

- **交流100Vを使用する**
  （直流や交流100V以外を使用すると感電の原因）

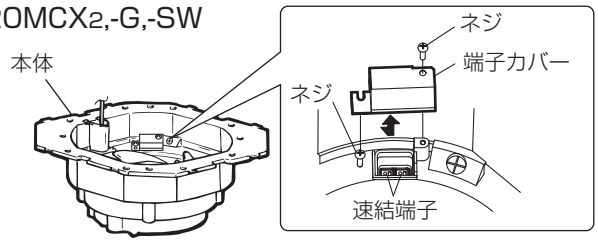
■ **システム部材のコントロールスイッチを据付ける場合はシステム部材に同梱の据付説明書に従ってください。**

■ **電源電線はVVFケーブルφ1.6　2芯を使用してください。**

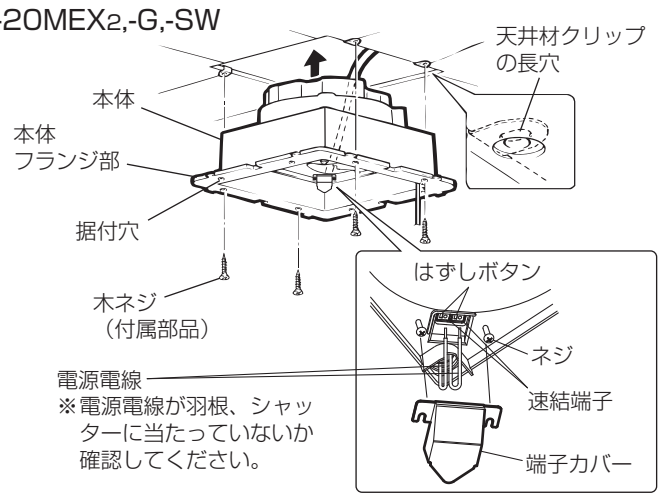
V-20MEX2,-G,-SW



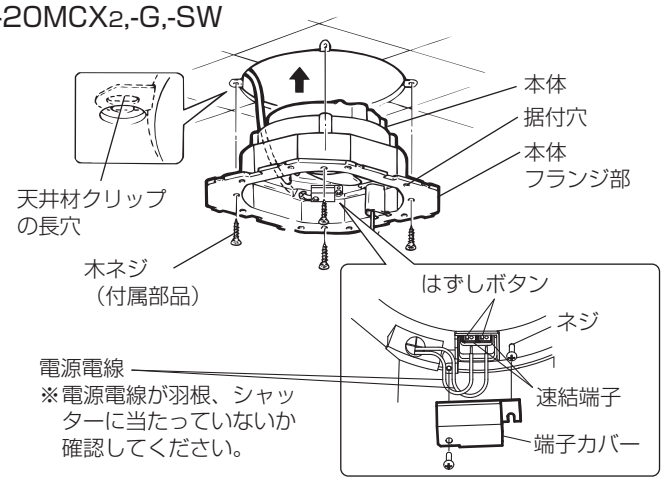
V-20MCX2,-G,-SW



V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



⚠注意

- **電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う**
  （接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因）
- **電気工事は必ず電気工事店に依頼する**
  （感電の原因）

1. 電源電線の先端を約12㎜皮むきする

本体にあるストリップゲージに合わせて皮むきしますと便利です。

2. 端子カバーを取りはずす

- 角穴取付タイプはネジ2本ゆるめ、端子カバーを矢印の方向にスライドし取りはずします。
- 丸穴取付タイプは端子カバー固定ネジ1本をはずし、もう1本のネジをゆるめ端子カバーを矢印の方向にスライドし取りはずします。

3. 電源電線を電源引出口から室内に引き込む

4. 本体を埋込穴にはめ込む

- 天井材クリップの長穴が本体フランジ部の据付穴から見えることを確認してください。
- 天井材クリップの長穴が本体フランジ部の据付穴から見えない場合は天井材クリップの位置を調節してください。

〈V-20MCX2,-G,-SWの場合〉

- 本体が天井材の目地に対して傾きのないように微調整してください。

お願い

- 製品のフランジ部が室内側に位置するように据付けてください。
- シャッターの可動範囲（外形寸法図参照）に障害物のない位置に据付けてください。
- 断熱材が吹出口（外形寸法図参照）をふさがないように注意してください。
- 壁据付けの場合は本体の上下方向（外形寸法図参照）に注意して据付けてください。

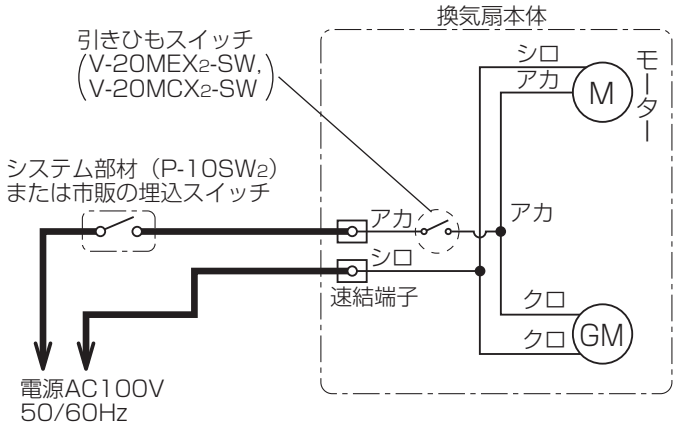
5. 付属の木ネジ4本で天井材クリップに本体をすき間のないようしっかり固定する

お願い

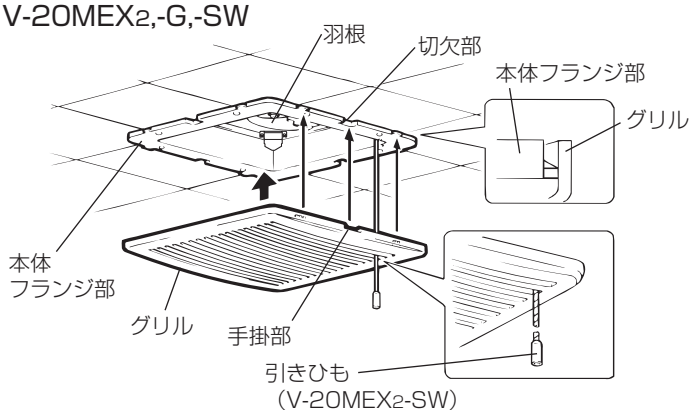
- 木ネジは天井材クリップの長穴を通して固定してください。

5 本体の据付けおよび電気工事 つづき

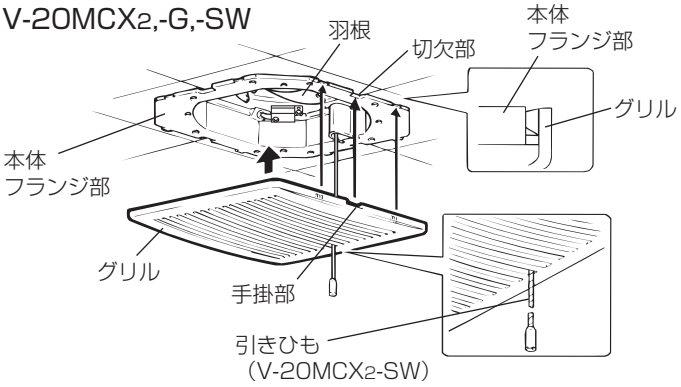
■結線図 太線部分を結線してください。



V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



6. 電源電線を速結端子に差し込む

お願い

- 電源電線にヨリ線を使用する場合は、棒状圧着端子（市販品）をヨリ線に取付けてから速結端子に確実に差し込んでください。
- 電源電線の皮むき部分は確実に速結端子に差し込み、速結端子より導体が出ないようにしてください。
- 電源電線を軽く引いて、速結端子に確実に固定されていることを確認してください。
- 余った電源電線は、電源引出口から本体外に押し出し、羽根に当っていないか、シャッターにはさまっていないかを確認してください。
- 電源電線を速結端子よりはずす場合は、ボタン部（白色）を押しながら電源電線を引き抜いてください。

7. 速結端子に端子カバーを元通り据付ける

8. グリルの手掛部と本体フランジ部の切欠部を合わせて押し上げ、はめ込む

（グリルは方向を90°変えることができます）

〈V-20MEX2-SW,MCX2-SWの場合〉

- グリルの格子中央部分を少したわませて、その部分から引きひもスイッチの引きひもを通してグリルをはめ込みます。

お願い

- 引きひもが羽根にからんでいないことを確認してください。

〈V-20MEX2-SWの場合〉

引きひもを格子の端から２番目位のところから出してください。（左図の位置）

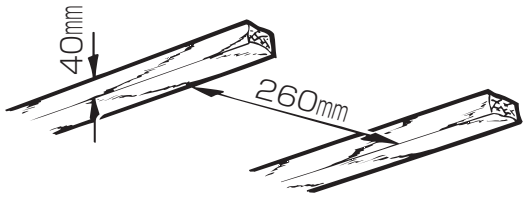
〈V-20MCX2-SWの場合〉

引きひもを格子の中央部付近から出してください。（左図の位置）

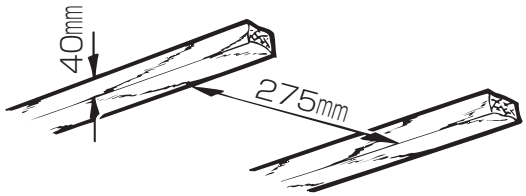
野縁を使用して本体を固定する場合

1 野縁組立

V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



V-20MEX2,-G,-SWの場合

高さ40㎜程度の天井野縁や補助野縁を用いて2本の平行な据付枠を内寸260㎜で設けるとともに天井材に□260㎜の埋込穴を設ける

V-20MCX2,-G,-SWの場合

高さ40㎜程度の天井野縁や補助野縁を用いて2本の平行な据付枠を内寸275㎜で設けるとともに天井材にφ290㎜の埋込穴を設ける

2 本体の据付けおよび電気工事

⚠警告

- **交流100Vを使用する**
  （直流や交流100V以外を使用すると感電の原因）

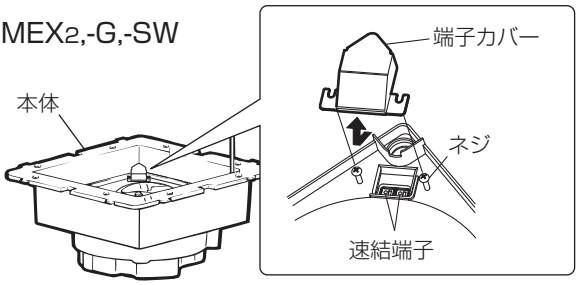
⚠注意

- **電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う**
  （接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因）
- **電気工事は必ず電気工事店に依頼する**
  （感電の原因）

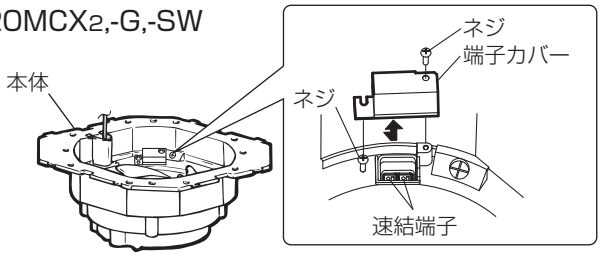
■ システム部材のコントロールスイッチを据付ける場合はシステム部材に同梱の据付説明書に従ってください。

■ 電源電線はVVFケーブルφ1.6　2芯を使用してください。

V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



1. 電源電線の先端を約12㎜皮むきする

本体にあるストリップゲージに合わせて皮むきしますと便利です。

2. 端子カバーを取りはずす

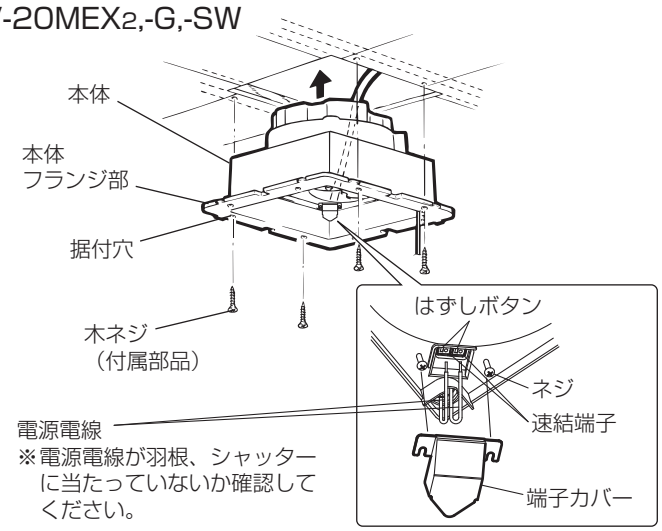
- 角穴取付タイプはネジ2本ゆるめ、端子カバーを矢印の方向にスライドし取りはずします。
- 丸穴取付タイプは端子カバー固定ネジ1本をはずし、もう1本のネジをゆるめ端子カバーを矢印の方向にスライドし取りはずします。

3. 電源電線を電源引出口から室内に引き込む

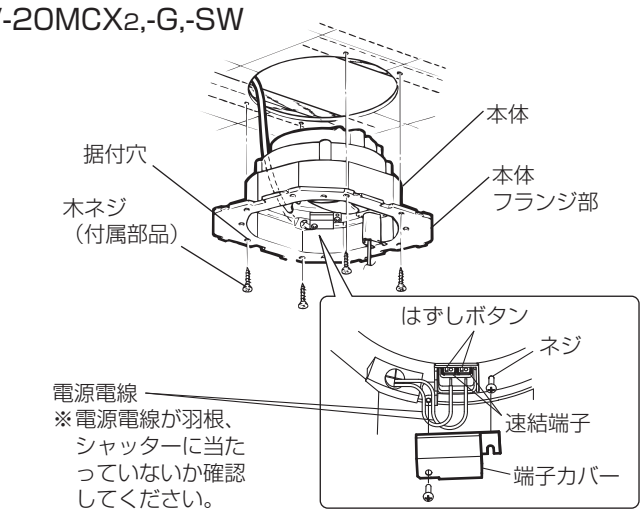
6.据付方法 野縁を使用して本体を固定する場合 つづき

2 本体の据付けおよび電気工事 つづき

V-20MEX2,-G,-SW



V-20MCX2,-G,-SW



4.本体を埋込穴にはめ込む

お願い

- 製品のフランジ部が室内側に位置するように据付けてください。
- シャッターの可動範囲（外形寸法図参照）に障害物のない位置に据付けてください。
- 断熱材が吹出口（外形寸法図参照）をふさがないように注意してください。
- 壁据付けの場合は本体の上下方向（外形寸法図参照）に注意して据付けてください。

5.付属の木ネジ4本で野縁に本体をすき間のないようしっかり固定する

お願い

- 本体の固定は必ず平行する本体フランジ部の据付穴を用いて木ネジを締め付けてください。

この後の据付手順は 5 本体の据付けおよび電気工事の6項以下の据付方法に従ってください。

7.試運転

据付けが終わりましたら次の確認をしてください。

1. コントロールスイッチまたは引きひもスイッチを引いて正常な運転ができるか
2. 振動・異常音はないか

8.お客様への説明

別冊の取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様または発注者（オーナー、ゼネコン）や管理者へ説明してください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号